

お
あ
り
は
じ
ま
る
。

河北総合病院 臨床研修医
修了式

臨床研修医師
修了証授与式



2020年3月18日(水)に、初期・後期
研修医の修了証授与式がおこなわれました。
例年であれば「修了発表・修了証授与式」と
して、研修医の発表や懇親会もあるのです
が、感染症対策のため出席者も限定し、修
了証授与のみとなりました。

お別れと門出がこのような簡素なカタチに
なり寂しい思いもあります。でも、どこに
行っても「河北でやったこと」が自信となっ
て、礎となつてさらに成長し、河北に帰っ
てきてくれる研修医も多くいます。

ただいま。
おかえりなさい。
また会える、それがカワキタが河北である
理由です。

指導医から見た、カワキタの研修医

■島田 高幸【消化器内科】(河北総合病院 2011年度 初期臨床研修医)

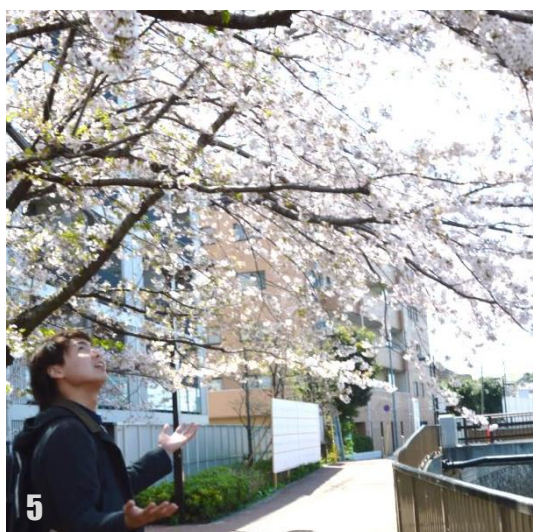
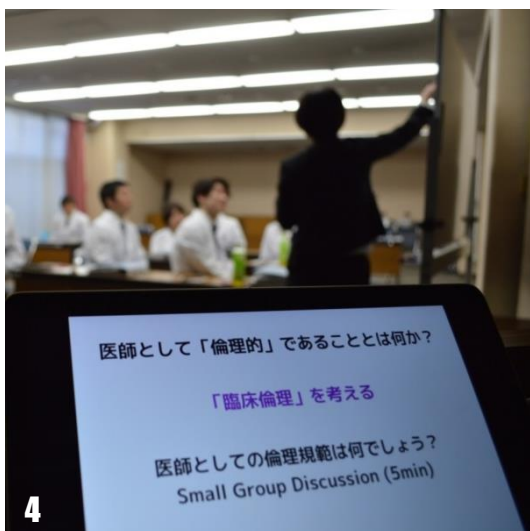
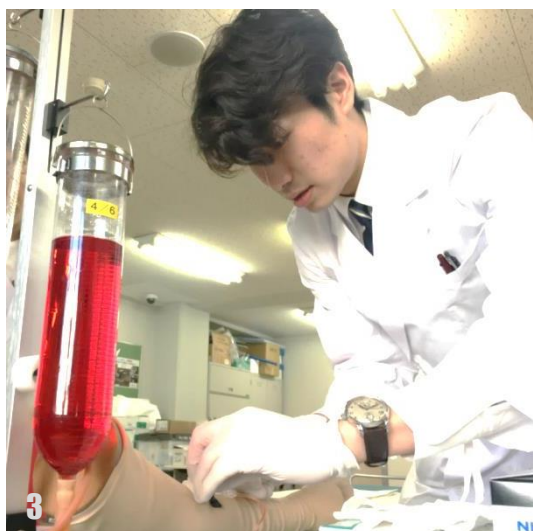
「行動力」
河北総合病院の研修医は、とにかく行動力があります。研修医が主担当医として診療していくので、自分で考え、自分で行動して解決していくという姿勢を持っています。最初は頼りなくても、みんな主担当医の自覚をもって診療している。と初期研修医を終えるころには見違えるような立派な医師になつています。多くの手技を学び経験もできるので、研修の後半になると安心して手技を任せられるようになります。仕事自体は忙しいので、自分で勉強する時間が少なく他の病院と比較してアカデミックな部分に欠けている部分はありますが、それは初期研修終了後にくらでも補填できます。河北総合病院の研修では今後医師として働いていく上で重要な「主治医」としての責任感、解決能力を養うことができると思います。河北総合病院の初期研修に興味がある方はぜひ来てください!

■戸張 公貴【小児科】

「素早い対応」
河北総合病院の初期臨床研修が実践的にやられる方針であるためか、初期研修医の先生たちはフットワークが良く、色々な手技などに対するやる気がある人が多い印象です。救急外来でも、素早く動いて対応している姿をよく見かけます。実際に小児科にローテーションで来た時も手技に対するやる気がある印象でした。一方で、プレゼンテーションの仕方や事務的な作業があまり上手でなかったり、興味がないことに対する温度差がありすぎる傾向があります。専門がまだない初期研修医なので、自分の興味がある部分だけではない、どんなことに対しても貪欲に学んでいく姿勢をいかに思っています。また、そのような研修医にしていく責任が病院と指導医にあると考えています。

最初 の 最初

▼初々しい光景のここから、もう1年。顔つきも変わり、先輩として11名の2020年度初期臨床研修医を迎え入れました。そんな2年目研修医の1年前のオリエンテーションのヒトコマと、今回も研修医からのメッセージを、少し。



2019-2020

内山 雄一郎【広島大学】

▶なぜ河北総合病院を選んだのですか？

私が河北を選んだ理由は3つあります。
一つ目は、1年目から主担当医となり自分が主体となつて行動できることです。研修医が戦力としてみられているため手技も多く、頭だけで考えがちな自分にとっては、手が動くようになることは魅力でした。
二つ目は、上級医との距離の近さです。主担当医としておこなう検査や治療は必ず上級医の先生がリードバックをしてくれ、優しく指導熱心な先生ばかりなので、困ったことがあればいつでも相談できます。
そして最後は、何より雰囲気の良いことです。研修医だけでなく、他のスタッフを含め病院全体の雰囲気は良く、決め手となりました。こればかりは感じてみないとわからないので、見学が再開されたら、ぜひ見学に来てください!

▶河北のイトコロを3つあげてください。

- 1 圧倒的な雰囲気の良い
 - 2 圧倒的な雰囲気の良い
 - 3 圧倒的な雰囲気の良い
- とにかく雰囲気が良い。
また、いくらアカデミックな病院でも、同期や後期研修医が多く、見学ばかりで学生の延長のような研修では、現場で手の動かない医師になつてしまわぬように、手技が身につくのもイトコロです。

▶医学生の皆さんへヒトコマ。

私は見学の時、また初期研修をするとしたらどこを選びますか?という(少しいやらしい)質問をしました。
他の病院では、うーん...と言葉に詰まる人も多かったのですが、河北だけは「またイトコロで研修したいよ」と即答でした。1年経って、私も同じ意見です。一緒に楽しく力づく研修をしましょう。

【N95マスク装着実習中の内山医師】

新入職初期研修医オリエンテーション ▶ 毎年4月1日から1週間程度の期間、臨床現場に入る前にオリエンテーションを実施しております。

1. 11人全員が、模擬患者とのロールプレイングを実施。一通り終了後、全員で順番に11人の動画を見てディスカッション。自己分析も含め、しっかりと患者さん対応を学びます。
2. 感染対策講義の中でマスクの正しいつけ方。自身の予防はもちろん、感染させないためにも、正しいマスクの着用はとても大事なことです。
3. 採血実習。病棟に出る前に、まずはココから。24時間OPENのシミュレーションセンターは、他にも様々な研修・練習が可能です。
4. 医師としての倫理規範。グループに分かれてディスカッションし、発表。医者には「頭がいい」以前に、大切な資質があります。
5. 河北リハビリテーション病院へ見学に行く途中のヒトコマ。少し葉桜にはなっていますが、キレイな桜の木の下で、研修医は子供のように輝く目で見とれていました。
6. 「心のケア研修」のワンシーン。社会人として、そして医師として、どのように自分と向き合っていくべきなのか、ゲーム性のある内容も交えながら自己分析をしました。